

令和7年度ふるさと納税の活用事例

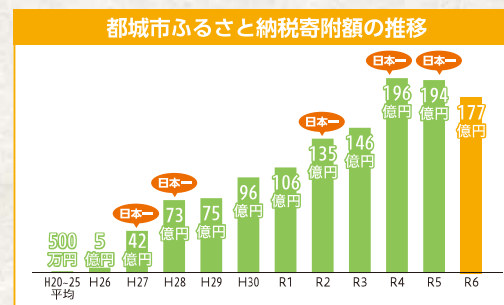
※令和6年度の寄附金を積み立てて令和7年度の事業に活用

項目	主な事業	項目	主な事業
子ども支援	● 3つの完全無料化 ・第1子からの保育料 ・中学生までの医療費 ・妊産婦の健康診査費用 ● 不妊治療費等の助成 ● 子宮頸がんワクチン接種推進 ● 保育所・学校・放課後児童クラブ受入増への対応 ● 保育所等における障がい児等保育への支援 ● ALT・図書館サポーターの配置 ● 子どもたちへのブックプレゼント	災害対策支援	● 可搬式ポンプの整備・運用 ● 雨水貯留タンクの設置推進
	73事業	スポーツ・文化振興支援	● 都城運動公園陸上競技場等の整備 ● 美術館・都城島津邸特別展
		長寿支援	● 心臓・脳血管・透析センター整備支援 ● こけないからだづくり講座
環境支援	● カーボンニュートラル推進事業 ● 志和池最終処分場第2期埋立地の利用対策	人口減少対策支援	● 選ばれる企業づくり支援 ● 奨学金返還支援
まちづくり支援	● まちなか居住の推進 ● 自治公民館加入促進に向けた検討会の開催 ● 中山間地域等への出店支援	指定なし	● 移住応援給付金 ● こどものあそびば整備 ● 全小中学校体育館の空調整備 ● 医療的ケア児等の短期入所環境整備支援
	17事業		9事業
	12事業		78事業



多くの事業に活用しています

都城市ふるさと納税



全国で唯一！
11年連続トップ10入り

本市では、ふるさと納税の返礼品を「肉と焼酎」を中心とした地場産品にこだわり、本市を対外的にPRする手段として活用しています。今回は、これまでの実績や寄附金の使い道などを紹介します。

◎ 問い合わせ ふるさと納税課 ☎ 23-2452

本市では、ふるさと納税の返礼品を「肉と焼酎」を中心とした地場産品にこだわり、本市を対外的にPRする手段として活用しています。今回は、これまでの実績や寄附金の使い道などを紹介します。



寄附がまちの未来を動かす
ふるさと納税のチカラ

道路整備やごみ収集など、毎日の暮らしを守る基盤は、市民の皆さんが納める市税で支えられています。一方で、本市が力を入れている子育て支援や人口戦略などは、市外に

居住する本市ゆかりの人や「都城市を応援したい」全国の皆様から寄せられるふるさと納税（外貨）が主な財源となっています。中でも移住応援給付金は、外貨であるふるさと納税を100%充てていて、市税は充てられていません。

寄附目的	寄附額 (単位: 万円)
子ども支援	865,182
環境支援	97,383
まちづくり支援	71,996
災害対策支援	73,521
スポーツ・文化振興支援	53,173
長寿支援	45,543
人口減少対策支援	48,140
指定なし	514,270
合計	1,769,207

令和6年度寄附金額 (目的別金額)

寄附者は、ふるさと納税をする際に、8つの目的に応じた使い道に指定。市は寄附金をいったん基金に積み立て、翌年度事業の財源として活用します。

都城市長
池田宜永

これは、本市のふるさと納税にご寄附をいただいた全国の皆様からのご支援はもとより、本市のふるさと納税に関わっていただいている地元の返礼品提供事業者様をはじめとする関係者の皆様のご協力の賜物であり、心から感謝申し上げます。

本市としては、引き続き、ふるさと納税を対外的なPRツールとして積極的に推進してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

本市では、平成26年10月にあるさと納税をリニューアルして以降、全国で唯一11年連続のトップ10入り、かつ直近10年で5回の日本一（H27、H28、R2、R4、R5年度）となっております。

これは、本市のふるさと納税にご寄附をいただいた全国の皆様からのご支援はもとより、本市のふるさと納税に関わっていただいている地元の返礼品提供事業者様をはじめとする関係者の皆様のご協力の賜物であり、心から感謝申し上げます。